

これからの寄居町への8つの提言



寄居若者会議



これからの寄居町への8つの提言

2017年度から始まった、寄居若者会議の活動の総決算として、若者会議メンバーへのヒアリング、意見交換を通じて、8つの提言をまとめました！

これからの寄居町への提言検討スケジュール

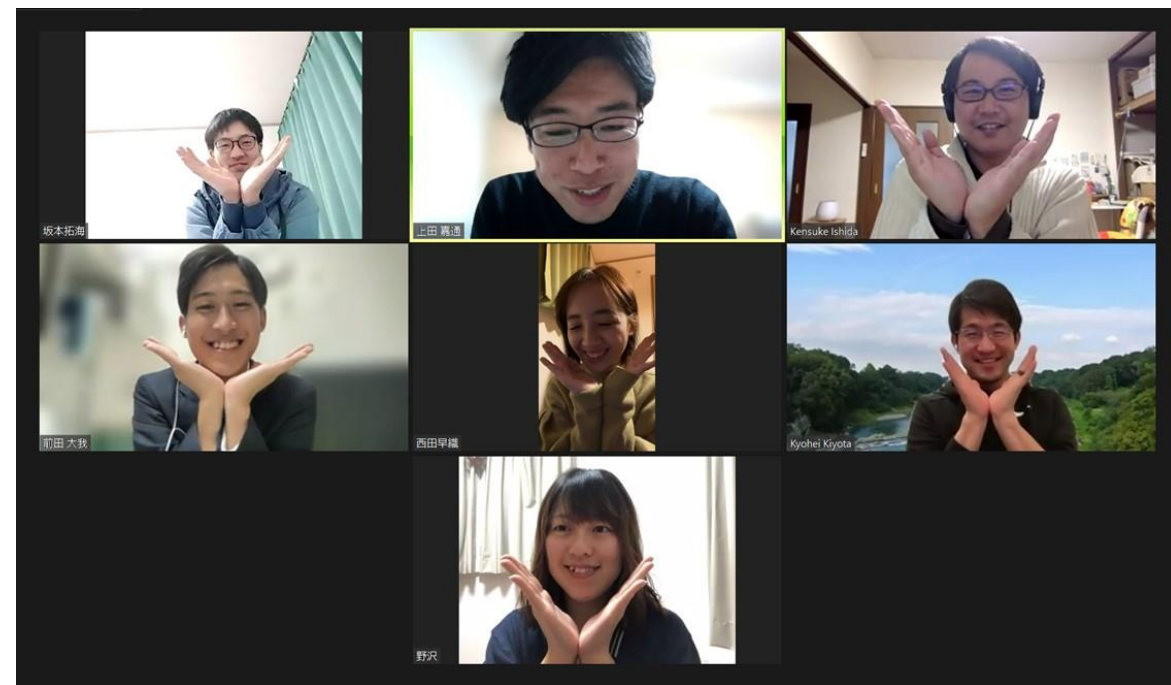
若者がまちづくりに参画し、活躍していくための環境づくりについて、ヒアリングと意見交換を行いました。

若者会議メンバーへのヒアリング

日時
2022年 9月14日 (水) 14～15時
2022年 9月15日 (木) 19～20時
2022年10月24日 (月) 18～19時
2022年11月13日 (日) 10～11時

若者会議メンバーの意見交換

日時
2023年 2月23 (水) 19～21時



ヒアリングから把握した課題感

テーマ	ヒアリング意見
課題感	<ul style="list-style-type: none"> ○「寄居町はなにもない」という思い込みに縛られている ○魅力的な人や場所があっても、その玄関口が整っていない ○新しいものを受け入れない土壌。コミュニティの多様性がない ○町民の共有財と言える守るべきもの、失ってはいけないものがない
こうなったらいいのに	<ul style="list-style-type: none"> ○多様な選択肢のある町に ○オープンで新しい世代が集まれる場をつくる ○事業者として町に関わる人が増える仕掛け ○誰をも受け入れてくれる懐の広い町に ○行政と町民の距離が近い町に

これからの寄居町への8つの提言

- ① 寄居町に対する関心・愛着を育むための取組の実施
- ② 寄居駅南口を核とした周遊ルートや情報発信
- ③ 誰もが安心できる居場所づくり
- ④ 寄居町民の心の拠り所づくり（河原の魅力化）
- ⑤ 生き方の多様性に触れる場づくり
- ⑥ つい集まりたくなる「楽しい場」「ゆるい場」の創出
- ⑦ 若者の創業、開業などの促進
- ⑧ 誰でもプロジェクトを立ち上げ、それを応援できるコミュニティづくり

① 寄居町に対する関心・愛着を育むための取組の実施

- ・「何も無いなら自分たちで作る」というマインドの醸成
(大人の実践、キャリア教育など)
- ・挑戦する大人の背中を見せる
- ・子どもの原風景となれる日常的な魅力づくり



② 寄居駅南口を核とした周遊ルートや情報発信

- 2023年4月開業予定の駅前拠点施設（Yotteco）を核とした周遊ルートづくり
- 中心市街地整備後のまちなか散策マップの作成
- 魅力的なお店や人を紹介する案内所の設置
- 中心市街地や立ち寄りスポットの紹介をする観光ガイドの開発



③誰もが安心できる居場所づくり

- ・サードプレイスの充実
- ・1人1店舗運動の推進
(皆が、町内に1店舗常連と言えるお店をつくると行きやすくなる)
- ・空き家、空き店舗、空き地の活用・運営支援



④ 寄居町民の心の拠り所づくり（河原の魅力化）

- ・河原の魅力化
（キッチンカー、シネマ、マルシェ、BBQサイト整備、アウトドア）
- ・河原のアクティビティ開発（レジャー、BBQ、各種体験）
- ・川の安全向上事業（レスキューなど）
- ・山、街、川、海の自然の循環の学び



⑤ 生き方の多様性に触れる場づくり

- 中学生、高校生向けのキャリア教育、生き方教育（先輩たちの生き方に触れる）
- オンラインでの学習機会の拡大
- 日常的に地域の大人と接する機会の創出



⑥つい集まりたくなる「楽しい場」「ゆるい場」の創出

- ・誰でも関われる余白のあるプロジェクトの創出
- ・プロジェクトの可視化、発信
- ・共感が広がり拡散していく仕掛けづくり
- ・若者会議がなくなっても、
「公園」のようなゆるやかな
たまり場は必要



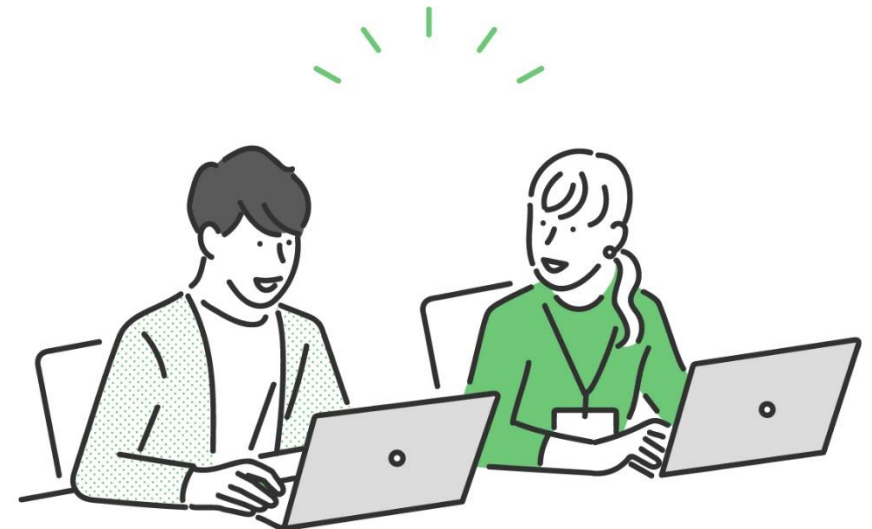
⑦若者の創業、開業などの促進

- ・伴走型の創業支援
(商工会などができない、メンタリングからの支援)
- ・ビジネスコンテスト (事業化しないと資金をもらえないコンテスト)
- ・クラウドファンディングによる資金調達、クラウドファンディングを与信とした金融機関との連携



⑧ 誰でもプロジェクトを立ち上げ、それを応援できるコミュニティづくり

- 多様なコミュニティづくり
(コミュニティづくりやプロジェクトに助成など)
- コミュニティ紹介プラットフォーム
(どんなコミュニティがあり、どう関われるかわかる)
- コミュニティに気軽にちょっと関われるしかけ
- 意見の違いを共存させるための、
町民みんなファシリテーター化



**この寄居町に住む若者たちが、
もっと、まちづくりに興味をもち、参画することで、
選ばれ続ける魅力的な寄居町になると思います！**

